

令和7年度 事務事業評価シート（１）
[令和6年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	健康都市づくり関連事業（美原区）				事業番号	217-016	
担当部署名	美原区役所	局	美原保健福祉総合センター	部	美原保健センター	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1)健康で長生きできる都市の実現		
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
	無		現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画		施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4
		有		取組	生活習慣病の啓発、対策の推進				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画			堺市健康増進計画					
3	事業開始年度			平成 9 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠			健康増進法					

事業の概要

5	事業の実施主体		美原区域健康のつどい実行委員会					
6	事業の対象		美原区民				対象数	単位
							36677	人
7	事業の目的		市民の自発的な健康づくり意識を育成し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸を目指す。					
8	事業内容		区で実施している区民まつりと健康のつどいを同時開催とする。 体験型健康チェックや健康相談、健康関連の啓発などを柱とした市民へ向けた健康関連の情報提供を実施する。 さまざまな年齢層に関心を持っていただくために、子ども向けのブースなども工夫して実施する。 また、市民の健康関連自主活動グループなどの協力をいただくことで、市民目線で実施することを心がけている。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容							
9	主な支出先		美原区域健康のつどい実行委員会					
10	公民連携・協働事業							

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
アンケートで「健康のつどいに参加して生活習慣を変えようと思いましたか」「思う」と回答した40歳以上の割合	%	目標値	65	65	65	65
		実績値	64	71		
		達成率	98%	109%		
当該指標を選定した理由	健康寿命の延伸とQOLの向上には、自ら健康管理を行い生活習慣の見直しが必要であり、そのための意識づけの場となっているかを成果指標とした。					
目標値の設定根拠・算出方法	健康意識に関する意識調査（H26年 厚生労働白書）の「普段から健康に気をつけるよう意識しているか」の設問で意識している人の割合が、40～64歳で49.8%、65歳以上で69%を参考に設定した。					

活動指標	単位		実績		目標	
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	
健康のつどいの参加人数	人	目標値	3,500	3,500	3,500	
		実績値	5,755	3,192		
		達成率	164%	91%		
当該指標を選定した理由	市民の健康づくり意識を育成するため健康関連の情報提供を目的としていることから、各コーナーにて情報提供を行った人数を指標とした。					
目標値の設定根拠・算出方法	健康のつどい各コーナー参加者の延べ人数					

令和7年度 事務事業評価シート（２）

事務事業名	健康都市づくり関連事業（美原区）	事業番号	217-016
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト		※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。				(単位：千円)
	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費 (a)	0	587	600	591	600
	財 国支出金	0	0	0	0	0
	源 府支出金	0	0	0	0	0
	内 市債	0	0	0	0	0
	訳 その他 (堺市民健康生きがいづくり基金)	0	587	600	591	600
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0
14	人件費 (b)	0	1,349	1,342	1,620	1,680
15	年間経費 (c)=(a)+(b)	0	1,936	1,942	2,211	2,280

事業費の内訳										(単位：千円)			
16	事業費内訳	項 目		年度		事業費	うち 一般財源	項 目		年度		事業費	うち 一般財源
		負担金		R6	決算	591	0			R6	決算		
				R7	予算	600	0			R7	予算		
				R6	決算					R6	決算		
				R7	予算					R7	予算		
				R6	決算					R6	決算		
				R7	予算					R7	予算		
				R6	決算					R6	決算		
				R7	予算					R7	予算		
				R6	決算					R6	決算		
R7	予算					R7	予算						

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費					
	区 分	単位		令和5年度	令和6年度
17	①	健康のつどい各コーナー参加者の延べ人数		人	5,755
	②	上記①にかかる年間経費		千円	1,936
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位	336
算出についての説明等					

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	健康のつどい実行委員会を構成する8団体（医師会、歯科医師会、薬剤師会、健康づくり食生活改善推進協議会、断酒会、健康づくり推進委員会など）がそれぞれ特色を生かしたコーナーを開設し、また美原区民まつりと同時開催とすることにより多くの市民に健康関連の情報提供を行い健康づくり意識を育成した。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	市民自らが健康に関する正しい知識を身につけ、望ましい生活習慣をつけるためには、行政と市民が一体となり地域での健康づくりを進める必要があり、健康のつどいはその重要な場となっている。また、美原区民まつりと同時開催することによって効率的に実施できている。 また、QOL（生活の質）の向上のために健康は不可欠であり、そのための検診受診や生活習慣病の予防のため体力づくりや食生活の改善の動機づけの場として目標の達成に寄与している。